

サンケイビルの物流施設に再生事業を新展開 「SANKEILOGI plus (サンケイロジプラス)」が誕生 第1弾「SANKEILOGI plus川越」2024年12月稼働開始

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：飯島一暢、以下「当社」という）は、現在事業を推進している物流施設において、再生事業を新たに展開、新ブランドが誕生しましたのでお知らせいたします。

当社が開発する物流施設では2022年3月に竣工した「SANKEILOGI 柏の葉」以降、「SANKEILOGI (サンケイロジ)」のブランド名を冠した物流施設開発を展開しております。今回、新築の物流施設開発に加え新たに築年の経過した既存の物流施設を取得し、当社がリニューアル工事を実施し賃貸用の物流施設として再生する事業を推進いたします。

今般、この物流施設再生事業において、新ブランド名を「SANKEILOGI plus (サンケイロジプラス)」としました。

■物流施設再生事業ブランド

SANKEILOGI plus⁺

当社が実施する物流施設再生事業においては、取得した物流施設をそのまま修繕し賃貸するのではなく、「SANKEILOGI」においてキーワードとしている「機能性」「環境およびBCPへの配慮」「働きやすさ」等の魅力をplus（プラス）した物件開発を行ってまいります。

サンケイビルの物流施設再生事業における「plus」

【機能性】

既存倉庫の設備更新による機能向上や新たな設備等の設置により倉庫機能を **plus**

【環境およびBCPへの配慮】

施工範囲の特定や資材の再利用を検討し、施工過程における廃棄物を低減

災害時への備えを行うなど施設の持続可能性を **plus**

【働きやすさ】

マンションやホテル開発で培った空間づくりを生かし、働きやすい環境を **plus**

今後、埼玉県川越市（後述。2024年10月工事完了）、茨城県坂東市（2025年1月工事完了予定）にて「SANKEILOGI plus」が稼働開始予定です。

■物流施設再生事業 第一弾「SANKEILOGI plus 川越」稼働開始

埼玉県川越市芳野台において「SANKEILOGI plus 川越」が2024年10月に竣工いたしました。

本物件は「SANKEILOGI plus」シリーズの第1弾であり、12月から合通ホールディングス株式会社（本社：大阪府大阪市 代表取締役：大和 隆人）が入居し、同社の専用倉庫として開業いたします。

本物件は2023年11月末に旧所有者が定温・チルド設備を備えた配送拠点として使用していた倉庫を当社が取得し、既存の倉庫や設備を活かしたリニューアル工事を行いました。



「SANKEILOGI plus 川越」外観

■【SANKEILOGI plus 川越の特徴】

① 「倉庫業の営業倉庫登録」ができる倉庫

旧所有者が自家用倉庫として使用していたため、「倉庫業の営業倉庫」登録に必要な施設スペックを持たすための工事を行いました。

② テナント様のご要望に合わせたリニューアル工事

早くからテナント様、荷主様と交渉をスタートさせ、双方のご要望を工事内容に大きく反映させることができました。

③ より働きやすい環境づくり

共用部の内装を一新することで働く人の快適さを追求し、倉庫内にも有効天高、耐荷重のサインや、EVサインを設けることで、従来よりも使いやすい倉庫を提供いたしました。



新設したドックシェルター



倉庫内サイン

■概要

名称	SANKEILOGI plus 川越
所在地	埼玉県川越市芳野台三丁目 1-2 (地番)
交通	首都高速埼玉大宮線「与野 IC」 約 14km 圏央道「川島 IC」 約 8.8km 関越自動車道「川越 IC」 約 10.3km 東武東上線「川越」駅 約 6.8km
敷地面積	約 5,704 m ² (約 1,725 坪)
延床面積	約 4,393 m ² (約 1,329 坪)
構造・規模	S 造(一部 RC 造)、地上 2 階建て
〈リニューアル工事〉	
設計・施工	株式会社サンケイビルテクノ
改修着工	2024 年 7 月 8 日
改修竣工	2024 年 10 月 9 日

■広域地図



■SDGs（持続可能な開発目標）への貢献について

本リリースの取り組みは、SDGs における以下の目標に貢献しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
株式会社サンケイビルは持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

目標 7：省エネ、長寿命の LED 照明を設置し、消費エネルギーを効率化します。
目標 12：既存の倉庫をリノベーションすることで資源を有効に活用します。

■ 当社物流施設開発プロジェクト ※2024 年 12 月 1 日時点

名称	所在地	竣工年月	敷地面積	延床面積	建物構造・階数
SANKEILOGI柏の葉	千葉県柏市柏の葉	2022年3月	5,313.90㎡	11,049.21㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI厚木	神奈川県厚木市恩名	2022年8月	6,841.60㎡	14,054.62㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI摂津※	大阪府摂津市鶴野	2022年9月	7,318.82㎡	14,778.35㎡	S造、地上4階
MCUD南吹田※	大阪府吹田市南吹田	2023年12月	約34,826㎡	約86,422㎡	S造、地上5階
MCUD小牧北※	愛知県丹羽郡扶桑町	2024年4月	約36,793㎡	約43,706㎡	S造、地上2階
長岡京物流センター※	京都府長岡京市神足典薬	2024年4月	7,428.98㎡	15,355.5㎡	RCS造、地上4階
SANKEILOGI府中	東京都府中市武蔵台	2024年9月	16,876.98㎡	39,616.85㎡	RC+S造、地上4階
SANKEILOGI Plus川越	埼玉県川越市芳野台	2024年10月 リニューアル完了	約5,704㎡	約4,780㎡	S造+RC造、地上2階
SANKEILOGI Plus坂東	茨城県坂東市幸神平	2025年1月 リニューアル完了(予定)	約14,999㎡	約16,693㎡ (2棟計)	倉庫 S造、地上2階 事務所 S造、地上3階
(仮称) SANKEILOGI仙台泉	宮城県富谷市上桜木	2025年10月 (予定)	約8,651㎡	約15,185㎡	S造、地上4階
(仮称) 神戸市北区鹿の子台計画	兵庫県神戸市北区鹿の子台	2025年10月 (予定)	約11,005㎡	約21,481㎡	S造・地上4階
(仮称) 戸田物流計画	埼玉県戸田市喜沢南	2026年初旬 (予定)	約4,732㎡	約10,519㎡	S造、地上4階
(仮称) 春日部物流計画	埼玉県春日部市下柳	2027年3月 (予定)	約5,593㎡	約12,492㎡	S造、地上4階
(仮称) 千葉市新港物流計画※	千葉県千葉市美浜区新港	2027年5月 (予定)	約25,152㎡	約54,552㎡	S造、地上4階
(仮称) 川口市領家物流計画	埼玉県川口市領家	西物件 2027年4月 (予定)	約3,355㎡	約5,106㎡	S造・地上3階
		東物件 2027年7月 (予定)	約13,448㎡	約30,994㎡	S造・地上4階
(仮称) 北松戸物流計画	千葉県松戸市上本郷	2027年6月 (予定)	約15,411㎡	約34,044㎡ (2棟計)	S造・地上4階 S造・地上5階

※共同事業

■ 『SANKEILOGI』 公式ウェブサイト URL

<https://www.sankeibldg.co.jp/sankeilogi/>

＜リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社サンケイビル 広報課
TEL：03-5542-1313

＜物件に関するお問い合わせ先＞

株式会社サンケイビル 新規事業開発部
TEL：03-5542-1374